

# 水道企業団職員のミッションステートメント

[参考]ミッションステートメントの解説・考え方

【私たちの使命】～基本理念を実現するため、職員が果たすべき役割～

私たちの使命は、良質な水※<sub>1</sub>を安定的に供給※<sub>2</sub>することで、  
地域の暮らしと仕事を支えていく※<sub>3</sub>ことです。

- ※1 良質な水  
⇒ 水質が安全であることに加え、おいしさの面でも質が高い水のこと。
- ※2 安定的に供給  
⇒ 常時、住民や事業者に必要な水量を確保し、供給すること。
- ※3 地域の暮らしと仕事を支えていく  
⇒ 水道水や工業用水の供給を通して、地域の公衆衛生の確保、快適な生活の実現及び経済・生産活動の維持と発展に寄与していくこと。

【私たちの行動指針】～使命を果たすため、職員が業務を行う上での基本的な考え方～

○ 私たちは、迅速丁寧を心掛け、お客様のために行動します。  
(お客様起点)

- 業務を進めるに当たっては、窓口、維持管理、施設整備、危機管理など、それぞれの現場において、お客様である水道利用者の立場に立って考え、迅速丁寧に職務に当たっていくことが必要です。
- その結果、お客様の満足度が高まり、信頼関係が構築され、円滑な業務の執行が可能となります。

○ 私たちは、改善を重ね、効率化を追求します。  
(経営感覚)

- 独立採算を原則とする水道事業においては、職員一人ひとりができる限り水道料金の上昇を抑えられるよう常に費用対効果を意識し、仕事を行っていくことが必要です。
- また、仕事を進めるプロセスで、「ムリ」「ムダ」「ムラ」を見つけ出し、非効率な業務を改善しながら、水道企業団全体の生産性を高めていくことが重要です。

○ 私たちは、変化やニーズを先取りし、果敢に挑戦します。  
(挑戦)

- 水道事業を取り巻く経営環境は、目まぐるしく変化しています。このような状況にあって、将来にわたって質の高いサービスを提供するためには、時代や環境の変化、お客様のニーズなどを先取りし、前例にとらわれることなく、高い志と勇気を持って挑戦することが必要です。

○ 私たちは、成果にこだわります。  
(成果志向)

- 業務を進めるに当たっては、漫然と行うのではなく、目的と成果を定め、成果を挙げるための道筋を考え、実行し、検証・改善していくことが必要です。
- また、成果を挙げるためには、諦めずに最後までやり抜く姿勢が必要です。

○ 私たちは、高い倫理観と安全意識を持って行動します。  
(社会的責任)

- 私たちは、地方公共団体の職員として、社会的責任を自覚し、人権を尊重しながら、法令のほか、労働安全衛生、委託業者や請負業者などへの配慮及び環境保全などの社会的規範を遵守することが必要です。
- また、維持管理や工事現場、災害復旧時などにおいては、安全を何よりも優先して行動する必要があります。